

霞が関シアター 「3.11私(たち)にできることを考える会」アンケート結果

2012/3/9(金)実施

回答数 49人/ 参加者 107人

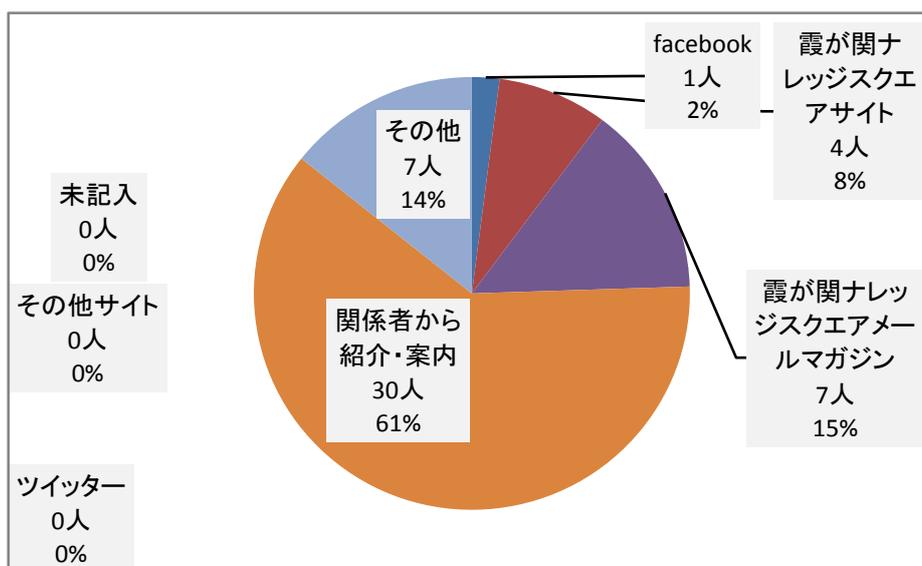
回答者属性

性別	
男	16人
女	31人
未記入	2人

年代	
～19歳	0人
20～34歳	7人
35～49歳	20人
50～64歳	18人
65歳以上	2人
未記入	2人

属性	
メンバー	1人
Web会員	11人
一般	19人
未記入	18人

1. 霞が関シアターを何でお知りになりましたか



2. 清水理恵さんのプレコンサートについてのご感想をお書き下さい。

- ・静かな曲で良かったと思います。
- ・はじめてフルートを生で聴きました。優しい感じがしました。
- ・語りも演奏も純粋な気持ちが伝わってきました。音楽家がじかに演奏する意義を感じました。
- ・フルートソロ、久しぶりでした。いいですね。
- ・しみりした。
- ・ソロを目の前で聞くのは初めて。すばらしい音色で3.11の悲しみを忘れてしまいそうだ。次はオーケストラをバックに聞いてみたい。日本の笛に比べてフルートは音域がとても広いと感じ世界の人々の耳に受け入れられる機器であると、素晴らしい奏者の音色から感動しました。
- ・心が震えました。ありがとうございます。
- ・2曲目が良かった
- ・感動しました
- ・最後のふるさとの曲が心にしみた
- ・すばらしかった
- ・ドアが少々うるさかった
- ・素敵な演奏をありがとうございました
- ・きれいなフルートの音で気持ちの良い時間を過ごす事ができました
- ・良かった
- ・選曲をふくめてよかったです
- ・生のフルート演奏を聴くのは初めてでしたが、大変素敵な音色でした。最後のふるさとのアレンジ曲も今回の会にぴったりの選曲だったと思います。
- ・心がなごみました。ありがとうございました。
- ・演奏中の出入りが気になりました
- ・フルートソロ、初めて聞きましたが良かったです
- ・こんなに近くでフルートを聞いたのは初めてでしたがとても良かったです。
- ・ふるさとは、良かったです
- ・生は良いなあ
- ・外国の音楽はよくわからないがフルートの生演奏は初めて聞いてよかった。ふるさとはジーンと思いつけました。
- ・すごく音色が美しく心に染みた。
- ・映画の後に聞きたい感じでした
- ・ふるさとは良かったです。
- ・アレンジされた「ふるさと」がステキでした。
- ・美しい音色でした。
- ・プレにふさわしい時間だったと思います
- ・音はとても美しかったけど曲が美しいと思えなかった。最後のふるさとは良かった。
- ・初めてフルート演奏を聴きました。キレイな音色を聴けて良かったです。
- ・フルートの音色は心に染み入る。すばらしかった。特に2曲目が良かった。
- ・あるがままの息遣いが音となって響いてきました。それはそれでまた、良いものです。
- ・心が休まりました
- ・最後のふるさとはじーんとききました。
- ・ふるさとは普通に聴きたかった
- ・フルートの生演奏は初めてです。ふるさとはどんなアレンジでもいいですね。
- ・普段聞かない系統の音楽なので、心が洗われるようでした。自分ではこのようなCDは買わないと思うので良い機会だった。

3. 『3.11 A Sense of Home Films』についてのご感想、ご意見

- ・十分に意図を理解できたかは分かりませんがHOME、LIFE、FAMILYについて、改めて考えるきっかけになりました。それぞれの3.11を忘れずに。
- ・難解なものもありましたがストレートに理解できるものもあり短時間でまとめるのは大変だった事でしょう。
- ・ほぼわからない内容の映画が多かったです。なんとなくなら分かったです。
- ・正直よくわからない作品やあまり心の伝わってこない作品も中にはありましたが、タイの漫画にはおおらかさを感じ、エネルギーが伝わりました。(そのほかの作品も印象的なシーンが多く、作家ってすごいなと思いました)
- ・うーん。微妙。
- ・メッセージのシャワーを浴びて「なぜ、ホーム」なのか意図するものを感じた。ホームが人間の生きる場となりホームがいつまでも平和であって欲しいと感じた。
- ・いい作品でした
- ・理解するのは難しかったが3.11を振り返る良い機会となった
- ・難しい内容もありましたが受け取った何かを大切にします。
- ・いろいろなフィルムが織り交ぜられていておもしろかったです。
- ・タイの漫画の映画とビクトルエリセがよかった。他にも何本か印象的な作品があった。想田さんの作品はとてよかったです。ただ全体的にひとりよがりな印象はいなめない。
- ・何かよくわからない
- ・正直次々に映像が変わり考える時間が無かった。ただ感じればいいのかも。
- ・あまりリアルなのは馴める
- ・次々と変わる作品についていくのが難しかったです。感じるものはありました。
- ・短い映像で理解できない内容もありましたが多くの方がいろいろな想いで作られたのだと思いました
- ・3.11を風化させないように自分にできる事をやり続けたいと思った
- ・いのちを考える機会になりました
- ・中には難しいさくひんもありましたが、国や環境によって表現されるHOMEの違いというのが大変興味深かったです。
- ・いろんな視点がありよくわからなかったのもありますが、生きている事の大事さが伝わってきました。
- ・難しい内容でしたがいろいろと考えさせられました
- ・ゆっくり考える時間が無いのもう一度見たいです
- ・西中さんの「お母さん」の一言は胸にきました。難しい内容も多く見終わった後どう考えたらいいのか。最後に西中さんの作品に対する思いを聞きたいと思いました。
- ・難しい。たくさんの予告編って感じ。
- ・今何をしなくては！できることよりすればと思います
- ・いろいろな形でいろいろな表現でhomeが描かれており正直ピンとくるものもあり自身の中で創造と考えを膨らませるものもあったが、なかなか難解なものもありそういう意味でも考えされる構成だったと思う。
- ・それぞれの映画のモチーフに時間の流れや世代の継承があると感じた
- ・映像によるメッセージ！自分にできる事、相手を理解する心の人になる
- ・もう一度見たい
- ・作品ひとつひとつにはメッセージがこめられている。受け取る側に感性が無いとそのメッセージを感じる事ができないものもあった。
- ・西中さんがおっしゃっていたように解釈が難しいものも多かったのですが世界中の監督が一つのテーマで作品を作った事に3.11の前にして意味を感じました。

3. 『3.11 A Sense of Home Films』についてのご感想、ご意見（つづき）

- ・難解でよくわからないものが多かった。もう少し本数を少なく一編を長くしても良いのではないのでしょうか？
- ・難しい内容に感じたものもありましたが、3.11の出来事を世界中で伝え続けて欲しいです。日本人の想いがラスト3作に集約されている気がしました。
- ・言葉には既に表せないが心にずっしりと重くのしかかった。
- ・光、希望を失ってはいけない、そんなメッセージを感じました。
- ・いろいろな視点でHOMEをとらえていてとても興味深かった。
- ・川瀬さんの取り組みを知っていて、見たいと思っていたので叶いうれしいです。3.11分は短くて少し消化不良になりましたがおもしろい試みです。
- ・いろいろなメッセージを感じました
- ・1年経って忘れがちだったあの時を思い、家族に対して大事な人たちに対して思った事を思い出しました。
- ・知人に似ている異国の人が出た事覚えていない。よくわからないものが多く、分かるものは分かるもので心が引いた。どん引き。

4. 取り上げて欲しい映画、テーマ、ゲスト等ございましたら、ご記入ください。

- ・また、清水先生のフルートのコラボで何かあったら嬉しいです。
- ・19:00スタートだと有難いです
- ・ケルト音楽が心地よいのでそのようなものを。